



日本銀行は、わが国唯一の中央銀行であり、国民生活の安定や経済の持続的な発展のため、お札の発行や金融政策など、重要な役割を担っています。

今回制作した日本銀行本店は本館（旧館）・新館・分館と3つの部分で構成されており、本館（旧館）は国の重要文化財に指定されています。

日本銀行本店を上空から見ると漢字の「円」の形になっているという有名な話があります。忠実に再現された本作品を、ぜひ本館2階からご覧ください。

令和6年7月3日の紙幣の改刷や、山鹿灯籠民芸館（旧安田銀行山鹿支店）の建物が建築されて100周年の節目を迎えることから、日本銀行本店を制作しました。



この作品は、私たち4人の女性灯籠師が「これまでの灯籠師人生の集大成」という想いで全力を尽くして制作した共同作品です。

日本銀行本店を忠実に再現していることはもとより、山鹿灯籠の作品として、過去最大級の大きさを誇っていることも、作品の魅力です。

通常、灯籠師はそれぞれの工房で個別に作業を行いますが、本作品では半年かけて、同じ工房で共に作業を行いました。それにより、おたがいに切磋琢磨し、新たな知識や技法を学ぶことができ、灯籠師として成長する良い機会となりました。

1つの作品のために技術を結集することで、灯籠師同士の結束が更に深まったと実感しています。私たち4人の女性灯籠師が共同で制作した作品をじっくりとご覧ください。

